図書だより

April 4月

令和7年4月 23 日　佐山小学校図書室

子ども読書の日（4月 23 日）
こどもの読書週間（4月 23 日～5月 12 日）

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は 1959 年に始まりました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。

（参考　読書推進運動協議会ホームページ）

「子ども読書の日」の取組として、佐山小学校では 4 月 23 日の給食時間に放送で読み聞かせをします。楽しみにしていてください。

また、みなさんには学校だけでなく、家でも読書をしてほしいと思っています。「子ども読書の日」「こどもの読書週間」をきっかけに、おうちの人と一緒に本を読んだりおすすめの本を紹介あったりしてみましょう。おうちの人に、小学生のときに読んだ本を教えてもらうのもよいですね。

MEMO　校長先生に聞きました！

校長先生が小学生のときに読んだ本は『きつねの窓』です。

真っ青なききょう畑で子ギツネに出会った主人公は、青く染めた指で作った窓のむこうに鉄砲で撃たれて死んだという母ギツネの姿を見せてもらいました。そして、主人公も指を染めてもらい見たものは・・・。とてもふしぎで、切ないお話です。けれど、校長先生が“ききょう”というお花やそのお花の色が素敵だと思うようになったきっかけをつくってくれたお話です。ぜひ、みんなにも読んで欲しいです。

図書室にあります！　→

今月の新しい本

ひみつシリーズなど、8さつが入りました！

今月の展示コーナー「図書館へようこそ！」

図書館のことがわかる本や、図書館が出てくるお話の本をならべています。

展示コーナーは絵本のたなの上にあります。